

## 音声教材について

### 音声教材とは

音声教材とは、発達障害等により、通常の検定教科書では一般的に使用される文字や図形等を認識することが困難な児童生徒に向けた教材で、パソコンやタブレット等の端末を活用して、教科書の内容を音声で読み上げる等の機能を持つ。「障害のある児童及び生徒のための教科用特定図書等の普及の促進等に関する法律」（教科書バリアフリー法）に基づき、教科書発行者から提供を受けた教科書デジタルデータを活用して製作している。文部科学省は、以下の団体に調査研究を委託しており、その成果物である音声教材を読みこむ児童生徒に無償提供している。

### 音声教材製作団体の概要

#### マルチメディアデージー教科書（公益財団法人日本障害者リハビリテーション協会）

<https://www.dinf.ne.jp/doc/daisy/book/daisytext.html>

- 主な特徴：専用のアプリケーションまたは端末のブラウザ機能（オンライン）で使用する。音声、本文等テキスト、挿絵等の図版を含む。ハイライト機能、ルビ表示機能等あり。音声は肉声及び合成音声。視覚と聴覚から同時に情報が入り内容理解がしやすい。小学校・中学校の教科書を中心に作成。
- Windows, iOS, Android, Chromeで使用可能。
- 利用者実績：19,588人（令和4年度）



#### ペンでタッチすると読める音声付教科書

（茨城大学）

<http://apricot.cis.ibaraki.ac.jp/textbook/>

- 主な特徴：パソコンやタブレット等のICT端末は使わず、紙冊子と音声ペンで使用する。紙冊子は通常の教科書と見た目がほぼ同じで、鉛筆等で書き込み可能。持ち運びやすく、小学校低学年でも簡単に一人で操作できる。音声ペンで文字をタッチして読むことで意識が紙面に向き、能動的な読書になる。音声は肉声。小学校・中学校の国語・社会の教科書を中心に作成。
- 利用者実績：834人（令和4年度）



#### AccessReading

（東京大学先端科学技術研究センター）

<https://accessreading.org/>

- 主な特徴：Microsoft Wordや電子書籍リーダーのアクセシビリティ機能を使用する。本文等テキスト、挿絵等の図版を含む。読み上げは合成音声。文字の大きさ、色の変更、ハイライト機能など、アプリの機能で様々な調整が可能。小学校高学年・中学校・高校の教科書を対象。
- Microsoft Wordまたは電子書籍リーダーが使用できるOSで使用可能。
- 利用者実績：213人（令和4年度）



#### UD-Book

（広島大学）

<https://home.hiroshima-u.ac.jp/ulima/onsei/index.html>

- 主な特徴：専用のアプリケーションまたは端末のブラウザ機能（オンライン）で使用する。固定表示（原本教科書に似せた表示）・行移表示（文字だけの表示）の両方で、テキストを合成音声で読み上げる。固定表示・行移表示を同時に表示することや、固定表示では見開き表示をすることが可能。ハイライト機能、ルビ表示機能等あり。小学校・中学校・高等学校の教科書を対象。
- Windows, iOS, macOS, Chromeで使用可能。
- 利用者実績：215人（令和4年度）



#### 音声教材BEAM

（NPO法人エッジ）

<https://www.npo-edge.jp/use-edge/beam/>

- 主な特徴：音声のみの教材（テキストや挿絵等の図版はなし）。MP3を再生できる全ての機器（パソコンやタブレット、スマートフォン、ICレコーダー等）で使用可能。音声は、肉声に近い合成音声。データ容量が軽く、操作が簡便で、耳からの情報に集中できる。小学校・中学校の国語・社会、中学校の理科、高等学校の国語・社会を中心に作成。
- 利用者実績：187人（令和4年度）



#### UNLOCK

（愛媛大学）

<http://treasure.ed.ehime-u.ac.jp/unlock/index.html>

- 主な特徴：パソコン・タブレット端末か音声ペンでの利用を選択可能。音声ペンの場合、紙の教科書に再生用シールを貼って使用する。パソコン・タブレット端末の場合、音声データ（MP3）とテキストのPDF・EPUBを提供。音声は合成音声。児童生徒の障害特性や状態によっては、音声の種類（男女の声質・話し方）・再生速度の選択を相談可能。小学校・中学校・高等学校の教科書を対象。
- 利用者実績：83人（令和4年度）



# マルチメディアデージー教科書の提供

2008年9月17日施行の「教科用特定図書普及促進法（教科書バリアフリー法）」と「著作権法第33条の2」の改正により、LD（学習障害）等の発達障害や弱視等の視覚障害、その他の障害のある児童・生徒のための「拡大教科書」や、デジタル化された「マルチメディアデージー教科書」等が、製作できるようになりました。（公財）日本障害者リハビリテーション協会では、2008年の9月よりマルチメディアデージー教科書を通常の教科書では読むことが困難な児童・生徒に提供を始め、2013年度には、当協会を中心にボランティア18団体（下記参照）と協力を組み、より多くの読むことに困難のある生徒に提供をしております。

## ＜デージー教科書製作協力団体＞

- |                           |                                |
|---------------------------|--------------------------------|
| ・ 特定非営利活動法人 NaD           | ・ 調布デージー                       |
| ・ 特定非営利活動法人 デジタル編集協議会ひなぎく | ・ あおもり DAISY 研究会               |
| ・ 森田研究室                   | ・ 特定非営利活動法人 サイエンス・アクセシビリティ・ネット |
| ・ えどベリスの会                 | ・ 広島国際大学マルチメディア DAISY 研究会      |
| ・ 特定非営利活動法人 支援技術開発機構      | ・ 社会福祉法人 日本点字図書館               |
| ・ 特定非営利活動法人 こみこみドットコム     | ・ 所沢マルチメディアデージー                |
| ・ 社会福祉法人日本ライトハウス 情報文化センター | ・ 赤十字語学奉仕団                     |
| ・ 朗読奉仕グループ「Qの会」           | ・ いちえ会                         |
| ・ 特定非営利活動法人 やまゆり          | ・ 埼玉デジテック                      |

また、当協会は2010年4月1日より著作権法第37条第3項に基づく視覚障害者等のための複製又は自動公衆送信が認められる施設に指定され、DAISY 図書を自由に製作し、自動公衆送信が可能となりました。

これを機に読むことが困難な方々に、より多くの DAISY 図書を届けられるよう積極的に活動してまいります。

## マルチメディアデージー教科書 とは？

マルチメディアデージー教科書は、通常の教科書と同様のテキスト、画像を使用し、テキストに音声をシンクロ（同期）させて読むことができます。ユーザーは音声を聞きながらハイライトされたテキストを読み、同じ画面上で絵をみることもできます。



デージー図書再生動画

## マルチメディアデージー教科書 申請方法

ホームページにアクセス  
[http://www.dinf.ne.jp/doc/daisy/book/daisytext\\_application.html](http://www.dinf.ne.jp/doc/daisy/book/daisytext_application.html)



デージー教科書申請フォームに入力→申請



デージー教科書ダウンロード提供メールを受信



QR コード

●問い合わせ先●

（公財）日本障害者リハビリテーション協会 情報センター  
 TEL：03-5273-0796 FAX：03-5273-0615  
 E-Mail：daisy\_c@dinf.ne.jp  
 URL：<http://www.dinf.ne.jp/doc/daisy/>

## Q&A

### Q1. データの利用申請ができるのは誰？

当該の児童生徒「本人」とその「保護者」または当該の児童生徒を指導する「学校・団体」が代表して教科書データの利用申請をすることができます。

### Q2. 費用は？

データの提供については費用は不要です。機器は各自でご用意ください。

### Q3. 読むことの困難さについての説明方法は？

利用申請ができる児童生徒は、読むことの困難があり特別支援を受けている児童生徒です。特別支援の専門性のある教員やその他の専門家、または医師など、保護者以外の第三者に報告書の提出をお願いしています（書式あり）。

### Q4. どの学年までの教科書データの申請が可能？

文科省の検定教科書であれば、小学校、中学校、高校、特別支援学校の教科書の電子データをお届けすることができます。提供可能な教科書一覧（ウェブサイト）に必要な教科書がなくても申請いただければ作成し、お届けが可能です。

### Q5. 副教材やドリル、試験問題のデータの申請は？

現在提供は、文科省の検定教科書と、一部の一般書籍のデータのみとなります（読書感想文課題図書など）。

詳細の確認・お申し込みはホームページから！

<http://accessreading.org/>



お問い合わせ



AccessReading

東京大学先端科学技術研究センター・人間支援工学分野

〒153-8904 東京都目黒区駒場4-6-1 3号館 311号室

☎ 03-5452-5229（受付時間：平日 金曜日 11:30～17:30）

✉ [info@accessreading.org](mailto:info@accessreading.org)



AccessReading



## AccessReading とは

AccessReading（アクセスリーディング）は、東京大学先端科学技術研究センター・人間支援工学分野と大学図書館が共同で運営しているオンライン図書館です。著作権法第37条および教科書バリアフリー法に基づき、紙の印刷物を読むことに困難のある児童生徒へ、教科書の電子データや一般書籍のデータを提供します。

## こんなときどうする？

ページをめくるの  
しんどいよ～！



ICTの活用！



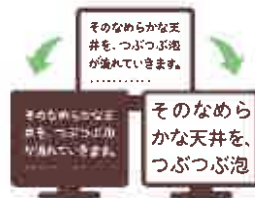
タッチやマウス、  
キーボード操作で  
ページめくりができる！

見出し機能や検索機能を使った  
ページ移動もできます。

字が小さくて  
読みにくい！



ICTの活用！



文字サイズや背景色は  
自由自在！

文字の大きさ、フォント、背景色の変更もできます。DOCX形式では、ルビの追加や、文字列の方向の変更も可能です。

読んでくれたら  
わかるのになあ…



ICTの活用！



パソコンやタブレットPC  
が読み上げてくれる！

読んでいる所をハイライトさせたり、読み上げの速度を変更できます。音声エンジンをインストールすることで読み上げる音声を変更できます。

## AccessReading が提供する書籍の電子データ

ご家庭にあるパソコンやタブレット PC などの機器で使うことができます。読み上げや文字の拡大などは、機器に元々備わっている機能を使って活用することができます。

データの種類は 2 種類

- Microsoft Word で使用可能な「DOCX 形式」
- iPad 等のアプリで利用可能な「EPUB 形式」

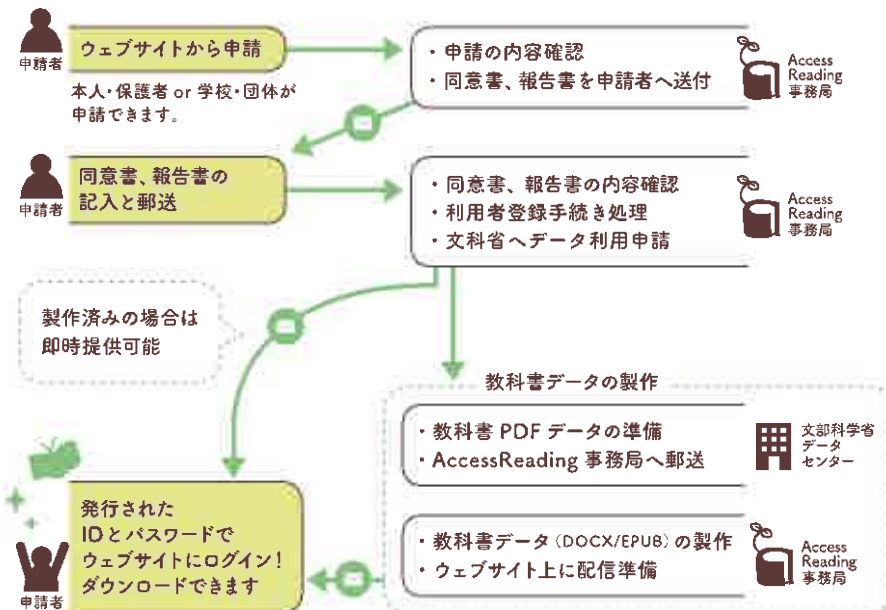
見出し検索

- 文字サイズ変更
- 背景色変更
- 検索
- しおり

- 読み上げ機能
- ハイライト
- メモ
- 辞書機能

（上記の機能は、設定をすることで、PC やタブレット両方で行うことができます）

## 申請から利用開始までの流れ





# BEAMとは?

NPO法人エッジでは文科省より委託をうけて、国語と社会の教科書の本文を中心に音声化したもの（音声教材BEAM）をディスレクシアを含むLD、学習に困難さを持っている児童生徒に無償で提供しています。



## 音声教材BEAMって?

### どんな効果がある?

- 内容の理解が進む
- 音読がスラスラできる
- 宿題がはかどる
- 勉強が楽しくなる。

### どんな人に?

- 読みに困難がある
- 文章を読むのに時間がかかる
- 音読するのが大変
- たどたどしい読み方
- 耳から聞いたほうがわかりやすい

### どんなものがある?

- 国語
- 社会
- ほかにも増えていくのでHPのリストをみてね。

### どんな機材で聞けるの?

- パソコン
- iPhoneなどのスマートフォン
- iPadなどのタブレット
- microSDカードにデータを入れることによって、3DSやPSP（プレイステーション・ポータブル）などの小型ゲーム機、電子辞書、音声ペン
- ICレコーダー

※音声のみなので活用しやすいです。

**無償提供**

## BEAM利用者の声

- 学習面で救われた児童がいるので大変感謝しています。
- テストの前など教科書の内容チェックに便利です。
- 子供の状況に気が付いて、調べている内にこのような制度がある事を知って喜んでいる。入手方法が簡単なので、世界中どこでも利用できるのは素晴らしいと思う。
- とても役に立つ音声サービスだと感じています。読み書きが困難ゆえにIQが低く出ており、勉強についていけないのですが、こちらの音声データを聞きながら読む練習をしていくことで自信がつくように思います。

## ディスレクシアとは？

ディスレクシアとは、知的に問題はないものの、読み書きの能力に著しい困難を持つ症状をいいます。十分な教育の機会があり、視覚、聴覚の機能の異常がないのにも関わらず症状が現れた場合に称します。文字と音を結びつけることが困難なため、音読をするときに、スピード、流暢さと正確さに影響します。ディスレクシアの方は音声化された情報の方が理解しやすいことがあります。また、教科書を見ながら、音声で聞くことで文字と音と意味が繋がることもあります。

## 音声教材BEAM

お申込みはこちら！

<http://www.npo-edge.jp/support/audio-materials/apply/>

NPO 法人エッジの HP 内 **BEAM 使用申込み** ページよりお申し込みください。

名前、住所、メールアドレス、学校名、必要な教科書、読みの困難さの情報を記入してください。

申し込み後、エッジから ID とパスワードが付いたメールが届きますので、記載された URL にアクセスしてログインしてください。使用できる教材の一覧が表示されます。

## 助成事業・委託事業として

### 平成 21 ～ 22 年度・24 年度

文部科学省委託事業「音声による教科用特定図書等や教材の在り方及びそれらを利用した効果的な指導方法や教育効果等に関する実証実験」

### 平成 25 ～ 27 年度

日本財団助成事業

Supported by  **THE NIPPON**  
財団 FOUNDATION

### 平成 26 年度～

文部科学省委託事業


「音声教材の効率的な製作方法等に関する調査研究」



## 認定NPO法人EDGE

〒105-0014 東京都港区芝 3-6-5 KS 芝公園ビルII 4F

 <http://www.npo-edge.jp/> Mail : edgewebinfo@npo-edge.jp

 Tel : 03-6435-2209 Mail : beam\_edge@npo-edge.jp



読みに困難を持つ子供たちを支援する「見て」「聞いて」読む教科書

# ペンでタッチすると読める音声付教科書

特定非営利活動法人テストと学習環境のユニバーサルデザイン研究機構  
(音声付教科書制作:茨城大学工学部情報工学科・藤芳研究室)



- 教科書の紙面上には、見えない2次元コードが重ねて印刷されています。
- 付属の音声ペンで紙面をタッチすると、タッチした部分の文章の朗読音声が発生します。

## ☆特長☆

- **みんなと同じ教科書が使えます**  
通常の教科書と見た目はほぼ同じで、通常の学級でも使いやすいです。
- **能動的な読書に自然に導かれます**  
音声ペンで教科書紙面をタッチして読むことで、意識は常に紙面に向きます。
- **視覚と聴覚が複合的に用いられます**  
「紙面を読む」と「対応する音声を聞く」という2つの動作を組合せて、正確な読書が可能になります。
- **自由にどこからでも読むことができます**  
好きなページの好きな場所の音声をすぐに聞くことができます。行ったり戻ったりも簡単です。
- **自分の教科書が作れます**  
鉛筆や蛍光ペンでメモを書き込むことができます。自分が書き込んだメモ付の自分の教科書を作れます。
- **予習と復習が一人でできます**  
家庭での予習復習が一人でできます。
- **持ち運びしやすいです**  
本体冊子は通常の教科書と同様に携帯でき、音声ペンはペンケースに入る大きさです。
- **扱いが簡単です**  
ペンの操作は小学生でも簡単です。冊子は、破れや皺があっても読み取りにはあまり影響がありません。

## 【提供中の教科書・入手方法】

- 教科書を読むことが困難な子供たちに提供しています。
- 光村図書出版と東京書籍の国語(小学1～6年、中学1～3年)をご用意しています。
- 通常サイズ(B5判)と拡大サイズ(A4判)から選べます。A4判はクリーム色紙を使用しUDデジタル教科書体に書体を変更するなど見えやすくなるように工夫してあります(書体の変更は光村図書出版のみ)。
- 教科書冊子と音声ペンの1学年分のセットを6,500円(送料、消費税込み)で提供しています。
- ご希望の方には使用申請書をお送りしますのでEメール(ohsawa@udlte.or.jp)でご請求ください。

## 【問い合わせ先】

NPO法人テストと学習環境のユニバーサルデザイン研究機構  
担当: 大澤彰子  
〒179-0072 東京都練馬区光が丘 3-8-3-803  
電話: 03-6909-9954 E-mail: ohsawa@udlte.or.jp

## 【技術的なお問い合わせ】

茨城大学工学部情報工学科  
藤芳明生  
電話: 0294-38-5157  
E-mail: akio.fujiyoshi.cs@vc.ibaraki.ac.jp



発達障害等のある小中高高校生を対象に

# 文字・画像付き音声教材



読み上げ機能・ひらがな/カタカナによる振り仮名のついた教科書

音声教材とは、発達障害等の障害により検定教科書において一般的に使用されている文字や図形などを認識することが困難な児童生徒のため、教科用特定図書等として製作された教材です。

ゆー でいー

ぶっく

# UD-Book

Universal Design Book Hiroshima University

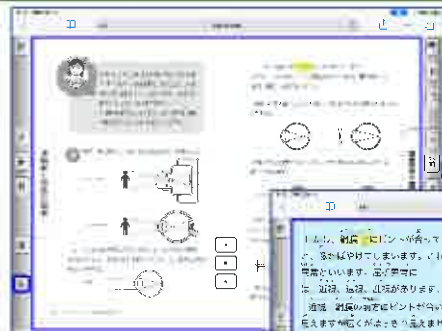
iPad, Windows, Chromebook, Mac対応！ GIGAスクール端末の99.5%をカバー！

を製作・提供しています。

【次のようなことでお困りの方に適しています】

次のような状態がみられる全ての児童生徒の皆様にご利用いただくと学びへの効果が見込めます。

- 紙の教科書を読む際、漢字で度々つまる。
- 紙の教科書を読むには読むが、たどたどしくて、内容の理解には至っていない。
- 紙の教科書では文字が小さくて読めず、内容を理解することが困難である。
- 振り仮名（ひらがな / カタカナ）付きの教科書があると助かる。
- 紙の教科書だと手でめくれないが、ICT機器にスイッチをつけると、自分でめくることができる。



固定モードで見開き表示の様子  
読み上げ文字がハイライトされます。

固定モード+行移モードの様子

読み上げの文字とハイライトが同期します。固定モードでは教科書のおよその位置を確認できます。

UD-Bookは無料で利用できます。

DVDでの提供を希望される場合、DVDと送料は実費でお支払いいただきます。

UD-Book（文字・画像付き音声教材）の特徴

- ・原本に似せて作った固定モードでハイライト読み上げ
- ・固定モードは見開き、単票での表示
- ・ページ番号によるページ移動
- ・テキスト、手書き書き込み
- ・行移（リフロー）モードで読みやすい文字サイズでハイライト読み上げ。固定モードとの同期。

UD-Bookなんでも相談窓口

広島大学 氏間研究室  
音声教材製作チーム

[uji-lab@hiroshima-u.ac.jp](mailto:uji-lab@hiroshima-u.ac.jp)

電話 090-9241-9160

(受付時間 月～金:13:00-16:00)





# 文字・画像付き音声教材の申請方法

## ステップ1 各学校から、広島大学に「認定申請」



各学校で、氏間研究室ホームページから書式を入手！



### 【郵送の場合】

上記のQRコードから様式を入手して、記入します。  
様式を下記宛に送付してください。  
送付先 〒739-8524

広島県東広島市鏡山1丁目1番1号  
広島大学教育学部棟 氏間和仁

### 【オンラインの場合】

QRコードまたは以下のURLから申請フォームを開いて、  
必要様式を入手・作成し登録します。  
必要様式は、申請フォームでご案内しております。  
<https://ws.formzu.net/fgen/S26562334/>

**Point**

- ・全てオンラインだと、経費は不要です！
- ・読みの評価をオンラインで行えます！

必要な場合はご相談ください。

## ステップ2 申請者の障害認定

障害の認定は、申請時に提出された「個別的教育支援計画」、または学校長が作成する「現状報告書」（様式A2）により行います。

UD-Bookサイトの利用者IDおよびパスワードのお知らせ（障害認定結果通知書）を郵送にてお送りします。

**Point**

お子様の読みの困難を評価することが難しい場合は、Zoomによるオンラインでの評価を行いますので、ご相談ください。

## ステップ3 各学校から「提供申請」（様式B1）

音声教材提供申請書（様式B1、エクセルファイル）を入手後、記入して提供申請フォームより送付します。

## ステップ4 「UD-Book」の提供

提供方法は以下の2つから選べます。

1. インターネット配信：インターネットを介して音声教材を受け取る方法です。
2. DVDで提供する方法：DVD送付枚数に合わせて切手を広島大学へ送付していただき、音声教材を入れたDVDをお送りする方法です。インストールは全て申請者が行います。

## ステップ5 アンケートへのご協力

調査研究ですので、アンケート調査や使用実態調査（学校の見学）、年度末の報告書へのご協力をお願いしております。協力が難しい場合は、申請時にその旨ご連絡ください。アンケートは年度末にまとめてではなく、小分けで実施することでご負担の軽減に努めております。



e-Patを利用する児童生徒を指導する指導者に対してもUD-Bookを提供できるようになりました！ステップ3でご案内します。

## 『私たち、UD-Bookチームの思い』 UD-Bookが、大人が子供の本質的な学びを考えるきっかけになってほしい！

私たちは、UD-Bookのご利用により「学びの扉」を開けることを望んでいます。さらに、UD-Bookをきっかけに、今の学校や家庭での学習の環境を子供一人一人の状況に個別最適化することや、その最適化された学びの環境を将来（進学、入学試験、就職）につなげる、組織的・計画的な合理的配慮に役立てていただきたいと思います。つまり、「今」の学びと、「将来」への夢を、組織的・継続的に企画するきっかけとしてUD-Bookを使ってほしいと考えています。そのため、(1) 学校が主導してUD-Bookの申請を行うこと、(2) 個別的教育支援計画などの提供による障害認定を行うこと、(3) 進学時・転校時には新たな学校から新規申請を行うことをお願いしております。私たちUD-Bookチームは「教育を専門」とする組織に属しています。その立場から、子供達の今と将来に貢献できるように、音声教材の事業を受託し、連用しております。そんな思いを少しだけ紹介させていただきました。

### Q&A

Q 個人情報の保護のため、個別的教育支援計画などを提供できないのですが、どうしたらよいですか？

A 個人情報の扱いは当該の本人および保護者が決める内容です。本事業で音声教材の提供を受けるために「個別的教育支援計画」の提供を本人および保護者が認めた場合は、それを尊重することが必要かと思われま。

Q 文字・画像付き音声教材を利用するのはiPadだけですか？

A iPad, Windows, Mac, Chromebookのブラウザソフトで利用できます。現在、オンライン利用の準備をしています。

Q お金はかかりますか？

A 教材そのものは無料です。郵送やDVDを利用される場合は実費が必要です。

Q うちの教育委員会は別の音声教材で決まっています。他の音声教材も必要ですか？

A 音声教材は様々あり、それぞれに特徴があります。お子様の状態に応じて、個別最適なものを利用してください。



音声教材

# UNLOCK

UNLOCKとは、愛媛大学が無償で提供している音声教材です。名称には「制限をなくす、教科書への鍵を解錠する」という意味を込めています。教科書の音声データを再生して学習することができます。

▶ 詳細は裏面へ

## お子さんが読むことに困難を感じていませんか？

あてはまるか  
チェック



- ✓ 教科書を読んでも内容が頭に入っていない
- ✓ 先生やお家の方が読んでくれるとわかるが、1人では難しい
- ✓ 本読みがたどたどしく、文字や行を読みとぼす
- ✓ 覚えていない漢字が多すぎて、教科書が読みにくい

### 利用者の声 「理解できるようになった！」

教科書を読むだけでは、内容が頭に入らなかったけど、耳からの情報でより内容が深く理解できるようになりました。文章を読むことに苦手意識がありましたが、音読もしやすくなりました。  
(小4・保護者)



### 「1人で学習できる」

授業の予習・復習にも使えて便利です。UNLOCKを使えば1人で学習できます。

(中2・保護者)

## 選べる！ UNLOCKの種類

音声読み上げやテキスト表示を行います

\*音声データは無償で提供をさせていただきます。端末の貸し出しは行なっておりません。ご自身でご用意ください。

### ボカペン VOCA-PEN

- 教科書にシールを貼り、VOCA-PENでタッチすると教科書の内容を読み上げます。
- シールをペンでタッチするだけなので、低学年のお子さんでも簡単に操作できます。

※VOCA-PENの販売・レンタルの取り扱い店舗に関する情報はUNLOCKのHPで紹介しています。

### PC・タブレット

- 慣れ親しんだ、お手持ちのPCやタブレットでもご利用いただけます。
- テキストを見ながら音声を聞くことができます。
- GIGA スクール構想！ 1人1台端末の時代にぴったりです。

※MP3で提供される音声読み上げデータは、スマートフォンやMP3プレイヤーなど様々な端末で再生が可能です。

# UNLOCKの4つの特徴

UNLOCK

**1**

一人一人に合わせた  
オーダーメイド作成

音声の速さが変更できます。  
また、4種類の声質を  
ご用意しています。

**2**

肉声に近い  
自然で正確な音声

音声合成による違和感を  
取り除いた自然な音声で  
読み上げます。

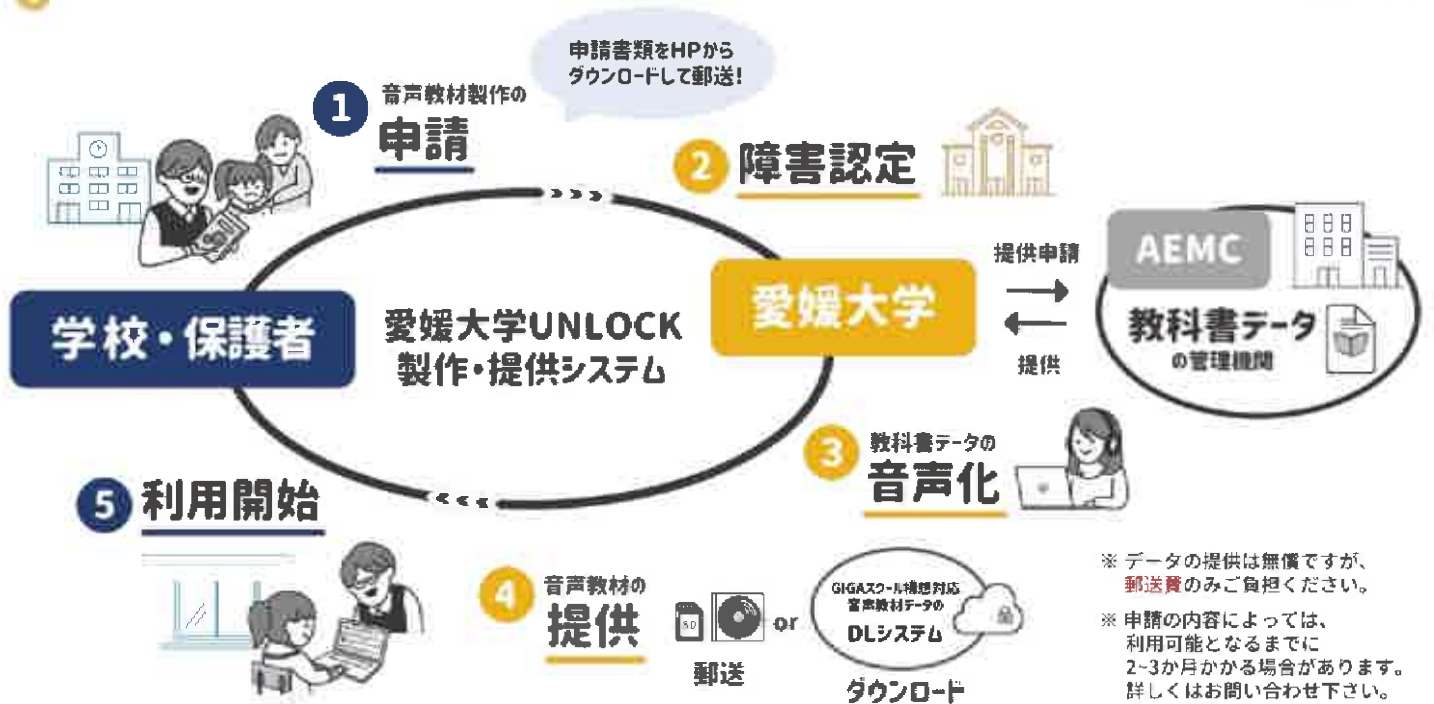
**3**

教室でも  
違和感なく使える

一般的な教具に似ているので  
教室などでも目立たず  
使用できます。

## ご利用までの流れ

UNLOCK



## これまでの提供教科

UNLOCK

小学校

国語・算数・社会・理科・英語  
音楽・家庭・道徳・生活・書写

中学校  
高校

国語・歴史・地理・公民・理科・英語・数学  
保健・音楽・美術・技術・家庭・道徳

※ 専門科目の作成も可能です。

ご依頼がありましたら **すべての教科** に対応します！

お問い合わせ | 愛媛大学教育学部・音声教材提供事務局 (刈田知則研究室内)

女性専用ダイヤル

インクルーシブ教育

050-5532-1973 (平日10:00-17:00) | ununlock.ehimeuniv@gmail.com

詳細はWEBで! <http://treasure.ed.ehime-u.ac.jp/unlock/index.html>

FB: 愛媛大学UNLOCK | Twitter: @UNLOCK53751756

